

経済と地域社会の発展月間 リソースのご案内

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。印刷冊子をご入用の際は、[オンラインショップ/Rotary Shop](#)または出版物注文用紙よりご注文をお願いいたします。

< 出版物 >

➤ [経済と地域社会の発展 プロジェクト戦略](#) (資料番号：619) [電子版のみ]

経済と地域社会の発展をめざすプロジェクト戦略を組むに当たり、地域社会のニーズに応える必要な調査のアイデアを事例と共に紹介します。また、ロータリー提供の参考資料/リソースを最大限に活用する方法がまとまった一冊となっております。プロジェクト立案の際、総合的にお役立てください。
(2016年1月版)

➤ [ロータリーの重点分野](#) (資料番号：169) [印刷冊子：一冊 2.00 ドル]

ロータリー「6つの重点分野」の活動を総合的に紹介した冊子です。各分野における世界的な課題、対するロータリーの取り組みをプロジェクト例や関わった方がたの声とともに紹介した、力強いビジュアルメインの冊子です。経済と地域社会の発展における紹介は、20-23ページをご参照ください。
(2018年1月版)

➤ [ロータリーの重点分野ガイド](#) (資料番号：965) [電子版のみ]

ロータリー「6つの重点分野」をプロジェクト例とともに簡潔に解説したパンフレットです。経済と地域社会の発展分野に関しては、13-14ページをご参照ください。
(2015年5月版 ※2018年改訂予定)
※上記「169-JA ロータリーの重点分野」より、より簡潔にまとまったパンフレット形式の資料です。

➤ [2016-17年度年次報告](#) (資料番号：187) [印刷冊子：無償、限定部数]

2016-17年度の年次報告書です。ロータリアンが世界に変化をもたらし、アイデアを広げ、生涯の友情を築く姿が紹介されています。地域経済の発展分野での取り組みや支援者の紹介は、22-23ページをご参照ください。
(2017年11月版)

< RI ページ >

➤ [地域経済の発展](#)

ロータリーは、地域の人びとの自立へ向けたスキル指導、家計を支えるための就職支援などを通して、地域社会の自立、経済の発展を目指します。ロータリー6つの重点分野の一つ、「地域経済の発達/経済と地域社会の発展」分野でのRI活動紹介ページです。

< ウェブ掲載記事 >

▶ [ホームレスへの偏見をなくす](#)

台北錫口ローターアクトクラブの林氏は、路上生活者たちの就職を妨げているホームレスに対する典型的な偏見をなくすため、「Stone Soup」プロジェクトを立ち上げました。「状況を少しでも変えたい」という思いから始まったこの活動は、地元の人びとのホームレスへの偏見削減につながっています。

(2018年8月、Rotary Voice より)

▶ [人口サンゴ礁が海と漁村を救う](#)

漁業を主要産業とするフィリピン・アチモナンの漁村は、商業漁船による有害物質の発生する漁の横行による環境・経済的打撃を受けていました。問題に取り組むため、現地のクラブは米国・マデラロータリークラブと協力して人工サンゴ礁を作り地域経済の再活性化に尽力しました。

(2018年7月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

▶ [家族をつくる](#)

2016年、ムシャホさんはウガンダ最大級の難民居住地ナキバレの街を拠点にローターアクトクラブを設立しました。クラブは、苦難を逃れこの地にたどりついた人びとの生活改善や自立を支援するプロジェクトを実施しています。

(2018年5月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

▶ [安心安全な街づくり～スマホを活用して徘徊高齢者の検索](#)

大津中央ロータリークラブは、2016年より「安心安全な街づくり」への取り組みの一環で、地元企業と協力し、認知症等の徘徊高齢者を対象に行方不明者を探すアプリの実用実験を行いました。「超高齢化社会」への備えとして、「地域コミュニティ」の再構築につながると考えます。

(2017年12月、Rotary Voice より)

▶ [砂漠を緑に](#)

インド・ラジャスタン州の村は降雨量が不安定なため農業用水が不足し、地元での農業をあきらめざるを得ない状況でした。ロータリーの水プロジェクトでは、この地域の村人による管理で行われる砂防ダムを建設し、地域農業の再活性化、さらには仕事を求め都会にでていた若者の帰郷につながりました。

(2017年7月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

< 映像資料 >

▶ ホンジュラスでよいことをしよう

アデランテ財団はホンジュラスで女性の経済的自立の支援に取り組んでいます。彼らと協力しロータリーはグローバル補助金を利用し、現地の女性への小口融資とビジネス研修を支援しました。
(2015年) [日本語、2分43秒]

▶ 世界でよいことをしよう：地域経済の発展

元ロータリー親善奨学生は、インド・マシュワールで地元の女性の経済的自立を支援する非営利団体を立ち上げました。最終的な目標は、女性を1000人支援し、結果児童労働と地域の慢性的な貧困の連鎖を断つことに繋げることです。
(2012年) [日本語、2分52秒]

▶ Rodeo Academy

オーストラリアのある地域では、就労の機会が少ないため道を外れてしまう子どもが問題になっていました。そこで民族の長老とニューファームロータリークラブは、彼らに変化をもたらす機会として「ロデオ」を教えるプログラムを始めました。
(2014年) [日本語、4分03秒]

▶ Sowing Hope

韓国のロータリアンによる「モンゴルに緑を」と名付けられたプロジェクトは、2005年以降モンゴルの各所に25万本もの木を植えました。防風林を植えることで、砂塵を減らし土地を守ることが最初の目的でしたが、地域の人々が自力で収入を得るためへの教育の提供へと拡大していきました。
(2011年) [日本語、14分26秒]

▶ Make No Small Plans

1998年インド・カルカッタの4つの村は大洪水に襲われました。人びとは家を追われ飢え死につながる状態でした。そこで、現地のロータリアンは4つの村を総合的に開発するために動き始めました。「低コスト、広範囲、多くの人びとに影響のある」、グローバル補助金を利用した大規模プロジェクトの成功事例です。
(2011年) [日本語、12分46秒]

■ Vimeo RI ページ (日本語) は [▶▶ こちら](#)